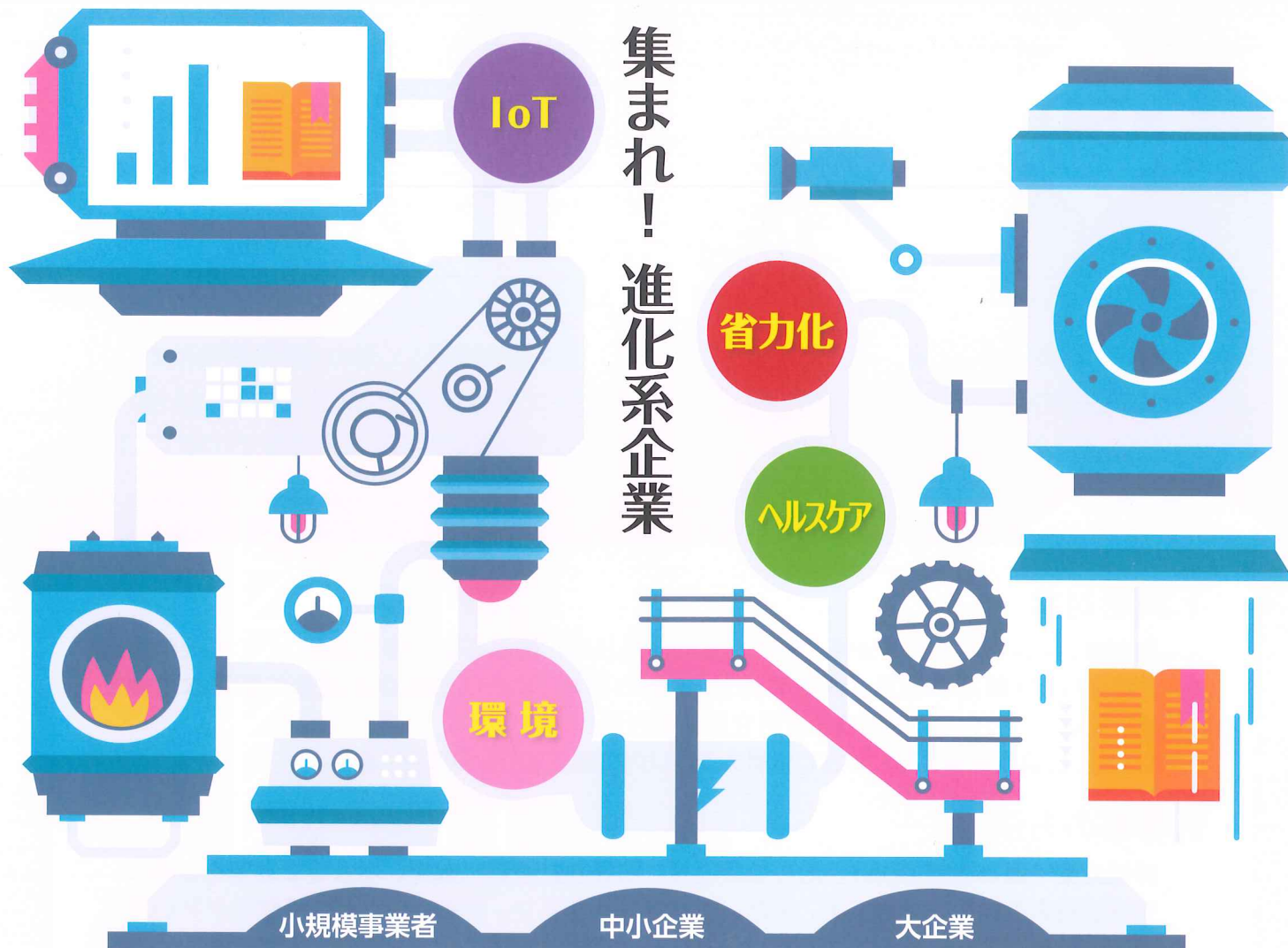




第54回

機械振興賞

受賞候補者募集

2019年

4月1日(月)～5月31日(金)

機械産業技術に関わる独創的な研究開発と新製品の製造、製品の品質・性能の改善、または生産の合理化に顕著な業績を上げた研究開発担当者、および企業等を表彰します。機械振興賞では小規模事業者への支援を強化するため、小規模事業者を対象とした審査委員長特別賞を設けており、第54回からは、新たに奨励賞を新設し、受賞の機会が広がりましたので、奮ってご応募ください。

※新機械振興賞は2018年度より名称を機械振興賞とし、開催回数も機械振興協会賞(第1～37回)と新機械振興賞(第1～15回)の回数を引き継ぎ、今年度は第54回となります。

賞

右の賞を受賞した研究開発担当者には賞金を贈呈します。受賞者が複数である場合も、これらと同額とします。

- ◇ 経済産業大臣賞 ……80万円
- ◇ 中小企業庁長官賞 …50万円
- ◇ 機械振興協会会長賞 …30万円
- ◇ 審査委員長特別賞 …20万円

申請書類

「募集要領」「応募書類の様式」は下記URLよりダウンロードすることができます。

<http://www.jspmi.or.jp/tri/prize/>



お問い合わせ先

(一財)機械振興協会

技術研究所 賞事務局 TEL.042-475-1168



一般財団法人 機械振興協会
Japan Society for the Promotion of Machine Industry

後援予定

経済産業省、中小企業庁、中小企業基盤整備機構、日本政策投資銀行、日本政策金融公庫、東京中小企業投資育成、名古屋中小企業投資育成、大阪中小企業投資育成、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、発明協会、JKA、日本機械工業連合会、日本技術士会、中小企業診断協会、日本経済新聞社、日刊工業新聞社

第54回

機械振興賞

受賞候補者募集

一般財団法人 機械振興協会(会長 釜 和明)では、優秀な研究開発を行い、その成果を実用化することによって、わが国機械産業技術の進歩発展に著しく寄与した企業・大学・研究機関(以下「企業等」という)および研究開発担当者を表彰しており、2019年度第54回機械振興賞の受賞候補者を次の要領で募集します。

今年度は、新たに奨励賞を設け、受賞の機会を広げましたので、奮ってご応募ください。

1.表彰対象

独創性、革新性および経済性に優れた機械産業技術に関わる研究開発およびその成果の実用化により、新製品の製造、製品の品質・性能の改善、または生産の合理化に顕著な業績を上げたと認められる企業等および研究開発担当者となります。

ただし、当該研究開発は、おおむね過去3年以内に完成したものに限りします。

2.募集の方法

機械産業に関わる関係団体、地方公共団体、国公立試験研究機関、学会等に募集を依頼し、受賞候補者の推薦を求めます。また、応募される企業で、推薦をいただける団体が無い場合でも、自薦による応募が可能です。受賞候補者の受付期間は、**2019年4月1日(月)から5月31日(金)**必着とします。

「募集要領」および「応募書類の様式」は、下記からダウンロードすることができます。

<http://www.jspmi.or.jp/tri/prize/>

3.表彰の方法

- (1) 特に優秀と認められるものについて経済産業大臣賞および中小企業庁長官賞の授与を申請するものとし、機械振興協会会長賞、小規模事業者(中小企業基本法における小規模企業者)を対象とした審査委員長特別賞および奨励賞に対し、会長名の賞状を贈呈します。
- (2) 経済産業大臣賞、中小企業庁長官賞、機械振興協会会長賞、審査委員長特別賞を受賞する企業等に対し、記念楯を贈呈します。
- (3) 以下の賞を受賞する研究開発担当者に対し、賞金を贈呈します。賞金の額は、経済産業大臣賞は80万円、中小企業庁長官賞は50万円、機械振興協会会長賞は30万円、審査委員長特別賞は20万円(研究開発担当者が複数である場合も、これらと同額)とします。

4.選考

(一財)機械振興協会会長が委嘱する学識経験者より成る審査委員会により行います。

5.受賞者発表

2019年12月に発表の予定。

メ切は2019年
5月31日(金) 必着

【お問い合わせ先】(一財)機械振興協会 技術研究所 産学官連携センター(東久留米) 賞事務局

〒203-0042 東京都東久留米市八幡町 1-1-12

TEL : 042-475-1168 FAX : 042-474-1980 E-mail : prize@tri.jspmi.or.jp